

「ごみについて考えよう！」

～環境保護のためにできることは～

社会 理科 総合（環境）

- (1) ねらい
- ① 生活の中でどのようなごみが出てくるかを調べ、それぞれのごみがどのように処理されているのかを知ることで、物の流れについて関心を高める。
 - ② 便利な生活とごみとの関係について、また、ごみを減らすために自分が何ができるかを考え、物を大切にする心を育む。
 - ③ 公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さについて理解できるようにする。

- (2) 対象
- ・小学3年～中学1年生（他の学年は要相談）
 - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。

- (3) 講師 株式会社 ハチオウ 社員

- (4) 形式
- ・所要時間 1 単位時間（土曜授業可）
 - ・原則としてクラス単位で行います。
 - ・複数クラスの場合は時間をずらして行います。

- (5) 内容
- ごみ処理の専門家からのお話を聞き、児童・生徒がごみについて関心をもち、自身で何ができるかを話し合いながら、考えを深め、行動に結びつけるための授業です。



★ 清掃工場見学授業と併せてのご活用は有効です。

- ① 昨日、自分たちの家から出たごみの種類と量を調べてみよう。
- ② 私たちが出したごみはどの様に集められ、処理されているのだろうか？
「燃やすごみ、燃やさないごみ、資源ごみなど」について学びます。
- ③ 「公害や産業廃棄物とは何か、日々の生活とどのような関係があるのか」について学びます。
- ④ 「物を作ること」「買うこと」「生活すること」と「捨てること」の関係について考えます。
- ⑤ ごみを減らすため、再利用するために何ができるのか、意見を出し合い、まとめます。
- ⑥ 学んだことを家族で話し合い、家庭でできることをやってみよう。

- (6) 費用 「無料」
(株)ハチオウの社会貢献事業のため費用はかかりません。
事後に、「感想文」を送っていただきますようお願いします。

- (7) 申込み **出前授業申込書** 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。
進行や内容等の詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせしてください。